

# NEW EDUCATION AND TRADITION



スローガン：墨田にある勢いのある中学校

教育目標 確かな知性  
豊かな感性  
健全な心身

発行日：令和6年3月5日（火）  
発行者：校長 吉岡 大司

## 「感謝と信頼」のバトンパス

校長 吉岡 大司

立春から早1ヶ月、少しずつ春の訪れを感じられ、梅の開花のたよりも各地から聞こえてくるようになりました。平安時代に活躍した学問の神様 菅原道真は、梅をこよなく愛し、大宰府に左遷されたときに「東風吹かば にほひおこせよ 梅の花 主なしとて 春を忘るな」という歌を詠んでいます。

彼を祭神とする天満宮には、梅が植えられています。

京都の北野天満宮の御土居の梅や湯島の白梅もそろそろ見頃ではないでしょうか。

私自身、道真のように梅に思いを寄せて一首つくることはできませんが、本校がある東白鬚公園の豊後梅もたくさん花を咲かせ、香りも感じられるようになり、春が近づいていることを実感します。「梅は咲いたか、桜はまだかいな」梅の次には、桜を待つ、いにしえから続く季節を感じるとる風情を大切にしながら、春の息吹を感じ、春の訪れを待ちたいと思います。

さて、いよいよ3月、令和5年度の締めくくりとなりました。3月の全校朝礼では、「有終の美を飾る」話をしました。この時期には、令和6年度を迎えるため、今の学年で身に付けるべき力を付けさせ、進級、卒業する。そして、気持ち新たにさせることが大切と考えます。

そして、この3月は、リレーのバトンゾーンに例えると、生徒一人一人が一つ上の学年の自分にバトンを渡す月でもあります。学校全体の役割でいえば、3年生が2年生に、2年生は、1年生に、とバトンを渡す月とも言えます。

3年生は、これまで、桜堤中学校のリーダーの役割を果たしてきてくれました。

このバトンは、重かったかもしれません。走りにくかったかもしれません。

しかし、中学校時代は、このバトンを持ってしっかりと走り切ることで、思いやりや優しさ、責任感、高学進学への自覚等を身に付けていきます。そして、2年生は、今、このバトンをしっかりと引き継ぎます。もしかしたら最初は3年生のように上手に、速くは走れないかもしれません。でも、バトンをしっかりと受け取り、次につなぐように頑張ってくれることでしょう。バトンを渡してくれた卒業生にあこがれ、一步でも近づく努力をし、そのバトンを次の1年生に渡す。それが伝統を築くことです。

開校10周年を迎えた桜堤中のスローガン「墨田にある勢いのある学校」から「つなぐ伝統 築こう未来」へとスローガンが変化する瞬間の月でもあります。

ところで、リレーに勝利するには、どうすればよいでしょう。私は「感謝と信頼」の気持ちであると思います。次走者は、前走者の走りを決して批判せずに、バトンをつないでくれたことに心から「感謝」して走り続けること。そして、前走者はバトンを渡した後、次走者の走りを「信頼」の気持ちをもってひたすら応援し続けると。これこそ、バトンをつなぐことが心をもつなぐことになるのだと思います。

このバトンパスは、学校だけでなく家庭や地域社会でも同じ事が言えると思います。

この春に、バトンを渡す渡される全ての人に「感謝と信頼」の気持ち、そのバトンには、人々の汗と願い、時間が込められていると知ってほしいと願います。

そして、春は、次のステップに向かう旅立ちの機会であり、これまでと違う新しい人たちと知り合う機会でもあります。それぞれの新しい場所で、自分をさらに磨き上げ、成長して行って欲しいとも願います。

1年間ありがとうございました。

## 表彰

### バドミントン部 墨田区中学校バドミントン2年生大会

男子ダブルス第1位 浅野 樹 岩井 優真

第2位 米田 健聖 小柳 奏登

女子ダブルス第2位 山本 陽心 金子 心美

### ソフトテニス部 墨田区冬季研修大会

男子個人戦 準優勝 石川 和希 松岡 修汰

女子個人戦 優勝 鬼頭 結衣 寺西 茉彩

準優勝 宮島 舞 石川 由歩

第3位 大川 結衣 今村 凜

### 第6ブロック1年生ソフトテニス研修大会

男子個人戦ベスト8 石川 和希 松岡 修汰

女子個人戦第3位 鬼頭 結衣 寺西 茉彩

### 3月の主な予定

2日(土)土曜授業

防災授業(3年)

三者面談始(1・2年)

5日(火)トコトン音楽道(全学年)

10日(日)すみだいじめ防止の日

11日(月)避難訓練

19日(火)卒業式

25日(月)修了式

26日(火)春季休業日始